

令和3年度対ニウエ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ニウエ・ハイスクール多目的教室建設・太陽光発電設備整備計画」

令和3年度対ニウエ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ニウエ・ハイスクール多目的教室建設・太陽光発電設備整備計画」の贈与契約書に関して、2022年3月4日、ニウエ社会福祉省においてゲイリーン・タスマニア同省次官が署名し、3月23日、ニウエを兼轄している在ニュージーランド日本国大使館において伊藤康一大使が署名しました。

この計画のために、日本はニウエ社会福祉省教育部に対して、287,401NZドルを供与し、ニウエ・ハイスクールに多目的教室（倉庫、小会議室付き）を建設します。この多目的教室は、進学を目指す生徒の補習授業、自閉症等の生徒の特殊支援授業、就職準備授業及び職業訓練プログラムに利用され、ニウエの中等教育及び職業訓練教育の発展に寄与し、ニウエ・ハイスクールの約240名の在校生、及び今後同校に入学予定の生徒達が裨益することが期待されています。

また、この計画によって設置される太陽光発電設備は、ニウエ・ハイスクールの年間電力消費量の約2割をまかなうことを可能とし、ニウエ政府が目標に掲げている「2025年までに太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーによる発電率80%の達成」に寄与します。



ニウエ・ハイスクール多目的教室建設予定地（アロフィ、ニウエ）